

# DigitalSignage関連用語解説集

<統合映像配信ソフトウェア IP\_STUDIO 関連>

## ■用語集

映像配信に使用されている技術や名称、および広告業界で一般的に使われている用語についても説明・解説しています。

－ 実行 －

### ◇アイピースタジオ (IP\_STUDIO)

アイティ・ニュース社の統合情報配信・表示システムの名称。画面レイアウト、スケジューリング、配信、監視などの機能がワンパッケージに統合されている。映像配信事業者向けのアプリケーションソフトウェア。

### ◇アウトソーシング

ビジネスや事業などを外部の企業に委託すること。事業効率をよくするために、もちいる経営手法。

### ◇アフリエイト 成功報酬

最近のインターネットのビジネスにおいてよく使われる用語。何回クリックしたかあるいはアクセスしたか等、実績や受注金額などに応じて報酬が支払われるビジネスモデル。

### ◇インターテキスト

テレビ電波の隙間を利用して文字、図形を送る文字放送に、電話回線を組み込み、センターと双方向で情報交換ができるシステム。

### ◇インターネット

(Internet)

さまざまなコンピュータネットワーク同士を連結させた、世界規模のコンピュータネットワーク。

### ◇インタラクティブ

(Interactive)

双方向。通信機能を付加し双方向性を加えることにより、様々なサービスを実現するもの。アイティ・ニュース社では携帯電話とインターネット接続の表示機器との連携による表示システム(名称：電子ポスターシステム)の特許を取得しております。

### ◇インテリジェントポスター

(Intelligent Poster)

アイティ・ニュース社の広告・情報配信サービスの呼称。ネットワークとデジタルデバイスを利用した、デジタル情報・広告配信システム。紙のポスターをデジタル化し、センター配信を実現。携帯電話による双方向性など、世界初のサービス。

### ◇インフォマーシャル

インフォメーションとコマーシャルを合成した造語。商品告知にとどまらず、その使用法の説明を加えたものインタビュー形式などがある。

### ◇エーディエスエル ADSL

(Asymmetric Digital Subscriber Line)

電話の音声を伝えるのには使わない高い周波数帯を使ってデータ通信を行う、xDSL技術の一種。一般の電話に使われている、1対の電話線を使って通信する。ダウンロードに使う電話局→利用者方向(下り)の通信速度は最高1.5～12Mbps、アップロードに使う利用者→電話局方向(上り)の通信速度は0.5～1Mbps程度と、通信方向によって最高速度が違っている。

### ◇HDMI 端子

(High Definition Multimedia Interface)

映像信号に音声やコントロール信号を加えて1本のケーブルで表示機器との接続を可能にした映像端子の規格。ハイビジョン信号も無劣化で伝送できるため標準的な端子になると期待されている。

### ◇衛星波

放送衛星、通信衛星を通じて送られるテレビ電波。地上局からの地上波と比較して用いられることが多い。

### ◇衛星放送 (BS・CS放送)

放送衛星 (BS)、通信衛星 (CS) のトランスポンダ (中継器) を利用して、直接地上の家庭に向けて放送するシステム。

### ◇液晶ディスプレイ

液晶を利用した表示装置。2枚のガラス板の間に特殊な液体を封入し、電圧をかけることによって液晶分子の向きを変え、光の透過率を増減させることで像を表示する構造になっている。液晶自体は発光せず、明るいところでは反射光を、暗いところでは背後に仕込んだ蛍光灯(バックライト)の光を使って表示を行なう。液晶ディスプレイはCRTディスプレイやPDPなど他の表示装置に比べて薄くて軽いので、携帯用コンピュータや省スペースデスクトップパソコンによく使われている。近年は大画面化が進み家庭用途をはじめ企業用途にも急激に利用が増加している。

### ◇WEBカメラ

インターネットに接続されてパソコンのWEBで見ることができるカメラ。従来は監視などの特定用途に限定されていたが、インターネットのブロードバンド化などにより、様々な用途に広がっている。観光地の有名スポットなども公開されている。

### ◇WEBトリミング

IP\_STUDIOの配信画面設計ツール「デザイナー」で、WEBの特定領域を指定して表示する方式。1つのWEBアドレスから複数箇所あるいは別々のアドレスから複数箇所を切り取って表示することができる。HTMLなどのスクリプトの記述なしでも配信表示用のデザインが簡単にできるアイティ・ニュース社のオリジナル技術。

### ◇エフティピー

(FTP:File Transfer Protocol)

ネットワーク上でファイルの転送を行うためのプロトコル。FTPサーバに接続して手元のコンピュータとファイルをやり取りするためのアプリケーションソフトをFTPクライアントと呼ぶ。アイティ・ニュース社のダウンローダー/アップローダーは、指定時間にサーバに接続して配信する機能などをもつ。また、ダウンローダーはHTTPにも対応している。

### ◇エムペグ

(MPEG : Moving Picture Experts Group)

映像データの圧縮方式の一つ。画像の中の動く部分だけを検出し保存するなどしてデータを圧縮している。MPEG-1からMPEG-4までの各規格が定められており、再生品質はMPEG-1がVTR並み、MPEG-2がハイビジョンテレビ並みである。IP\_STUDIOは、MPEG-1、2に対応している。

### ◇エルイーディー LED (発光ダイオード)

(Light Emitting Diode)

電流を流すと発光する半導体素子の一種。アノードとカソードの2つの端子があり、アノードに正、カソードに負の電圧をかけると、約2Vの電圧で電流が流れ始め、発光する。赤、緑、オレンジ、青色を発する種類がある。

### ◇オーサリング

(authoring)

文字や画像、音声、動画といったデータを編集して一本のソフトウェアを作成すること。プログラミングを伴う場合もあるが、一般には複数のマルチメディア要素を編集・統合して一つのタイトルとしてまとめることをオーサリングと呼ぶ。オーサリングのためのソフトは「オーサリングソフト」「オーサリングツール」と呼ばれる。

## - か行 -

## ◇カラーコード

色の組み合わせによるコード。韓国のカラージップ社が開発。コードの解読と応答をサーバー側で行うため、様々なソリューションへの応用が期待されている。映像メディアとの親和性も優れている。

## ◇キューアールコード (QR コード)

2次元バーコードともいう。日本のデンソーが開発した。小スペースに、多くの情報を入れることができる。暗号コードを埋め込むことによって、高いセキュリティも実現できる。競馬、競艇の券にも使われ始めている。

## ◇コーデック

映像や音楽などのファイル圧縮方式。ファイルの符号化 (エンコード) および復合化 (デコード) を行う。代表的なものは **DVD** などに使われている **mpeg2**、**Cinepak**、**Indeo Video**、**DivX**、**Microsoft Video 1** などがある。

## ◇ゴールデンタイム

プライムタイムと呼ばれる **19 時～23 時** のうち、**19 時～22 時** の時間帯の俗称。

## ◇コマーシャル (CM)

(Commercial Message)

商業広告の意。

## ◇コンテンツアグリゲーションサービス

(Contents Aggregation service)

複数のコンテンツプロバイダーが提供するサービスを一手にまとめて、ひとつのサービスとして利用できるようにしたサービス形態。

## ◇コンテンツデリバリーサービス

(Contents Delivery service)

ファイルサイズの大きい多量のデジタルコンテンツを扱うユーザーに耐えうように設計されたネットワークサービス。コンテンツ販売ビジネスなどでは、課金システムなどの高付加価値を付けたサービスもある。アイティ・ニュースのアップローダー/ダウンローダーは配信を支援するソフトウェアで、ソリューションとして提供されている。

## - さ行 -

## ◇ザッピング

(Zapping)

テレビを視聴しているとき、**CM** になるとチャンネルを切り替える行為。

## ◇ジッピング

(Zipping)

**VTR** により録画された番組を再生視聴するとき、**CM** を早送りして飛ばす行為。

## ◇ジャーベグ

(JPEG : Joint Photographic Experts Group)

静止画像データの圧縮方式の一つ。どの程度劣化させるかを指定することができる。方式によりばらつきはあるが、圧縮率はおおむね **1/10** ～ **1/100** 程度。写真などの自然画の圧縮には効果的。

## ◇スーパージップ

(SuperZIP)

日本ではカラージップジャパンが提供する。視覚認識技術を利用した画像の照合システム。バーコードや透かしなどの特別な仕掛けなしで画像を認識して、特定のアドレスを発行するなど、次世代携帯ソリューションとして注目され始めている。

## - た行 -

## ◇地上波

地上局からサテライト (送信所) を通じて一般の家庭に送られる放送波。衛星局 (**BS**、**CS**) からの衛星波と区別して用いられることが多い。

## ◇データ放送

放送用電波の隙間を利用して音声、文字、映像などの情報を伝送するサービス。受信者はパソコンや専門端末に取り込み、テレビ画面やパソコンを利用して視聴する。電子新聞の仕組みと共通。

## ◇ディブイアイ端子

(DVI:Digital Visual Interface)

液晶ディスプレイなどのデジタル駆動型表示デバイスに、直接デジタル信号を送ることができる。**SiliconImage** 社が提案・開発し標準化された。信号の劣化が少なくなり、画質が向上する。

## ◇デジタル放送

現在のアナログ放送に対して使われる言葉で、音声・映像をデジタル処理して送出する放送。この利点は、多チャンネル化、高画質化、高機能化 (双方向等) など。

## ◇電子ポスター

従来の紙のポスターを **PDP** モニタ・液晶モニタ・プロジェクタといった平面ディスプレイに置き換えた表示システムの総称。

## ◇到達率

ある番組や **CM** に接触した世帯 (人) の割合。接触した量 (時間) は問わない。

## ◇トリム編集

ビデオ編集で必要な範囲を残して消去する手法。同様な手法にカット編集がある。

## - は行 -

## ◇ハイビジョン

**NHK** が中心となって開発した **HDTV (High Definition Television)** 高精細度テレビの愛称。

**1991 年 11 月** より **BS** で実験を開始した。

ワイド画面 **16 : 9**、高画質 (走査線 **1,125** 本)、高音質 **PCM** ステレオなどが特長。

## ◇バーンアウト

張り出されたポスターや看板・掲示物などが飽きられること。電子ポスターでは、デジタル配信のよさを活かして、飽きさせない広告展開を実現できる。

## ◇ビジュアルステージ

(VisualStage)

センサー反応型情報表示・配信システム。アイティ・ニュース社で開発に取り組んでいる次期表示システム。

## ◇ビデオ オン デマンド

(VOD : Video On Demand)

映画などの映像をネットワーク経由で、ユーザーの要求に応じて配信するサービス。大容量のデジタル映像データベースと高速大容量回線を組み合わせる必要がある為、通信事業者もしくはケーブルテレビがサービス提供主体としては有力視されている。

## ◇プライムタイム

視聴率を時間区分別に見るときに使われる、1日のうちの特に視聴者の多い時間であることの多い19時～23時の時間帯の俗称。

## ◇フラッシュ、マクロメディア・フラッシュ

(FLASH : Macromedia Flash)

Macromedia 社が開発した (現アドビ社)、音声やベクターグラフィックスのアニメーションを組み合わせて Web コンテンツを作成するソフト。また、それによって作成されたコンテンツ。Flash によって作られたファイルを開覧するには、Web ブラウザに専用のプラグイン「Flash Player」をインストールしておく必要がある。Flash 自体は有料だが、Flash Player は無料で配布されている。IP\_STUDIO でも表示対応している。

## ◇プラットフォーム

(Platform)

元来、アプリケーション (ソフト) を動作させる基幹となる OS の種類や環境、設定、およびそのデバイスなどのことを指す。転じて、放送や通信においても、コンテンツ管理、課金・徴収代行、顧客管理などを行う事業者もプラットフォームと呼ばれる。

## ◇プラズマディスプレイ

(PDP : Plasma Display Panel)

ネオンを主体とする気体のプラズマ放電を用いた平面ディスプレイ。パネル自体が発光し映像を映している。それに対し、液晶ディスプレイはパネル自体は発光せず、液晶に背後からライトを当てて映像を映し出している。従って、パネル自体が発光するプラズマディスプレイは、明るい映像を映し出すことができ、視野角も広がる。一方、消費電力の面では液晶ディスプレイのほうがコスト的に優れている。

## ◇ブランディング

ブランドの知名度を上げるための、あるいは定着させるための様々な手法の総称。たとえばチャンネルの5番は約10年ごとにケースデザインを変えている。逆にいえば10年間変えないといった、その企業の基本理念までにかかわってくる重要な概念。いかにブランドを定着させることができるかが企業の広報担当のみならず、マーケティング担当者さらに経営者までその重要性を認識する必要があるといわれるようになってきた。CI (コーポレートアイデンティティ) と同様にその価値や資産を維持することが企業繁栄の源といわれる。

## ◇フレームレート

(frame rate)

ビデオなど動画の再生時に毎秒当たりいくつのフレーム (画面) で構成されているかを示す単位。TV 映像は 29.97fps、コンピュータ系では 30fps。映画、アニメは 24fps が多い。

## ◇フリークエンシー

(Frequency)

視聴 (到達) 回数。到達した世帯 (人) をベースに何回見られた (接触した) かを示す指標。

平均視聴回数は Average Frequency。視聴回数分布は Frequency Distribution。

GRP = REACH × Average Frequency。

## ◇ブロードバンド

(Broad Band)

広帯域。高速な通信回線の普及によって実現されるコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用したサービス。光ファイバーなどの有線、IMT-200 などの無線を問わず、各種通信技術によって実現される、概ね 500kbps 以上の通信回線を指す。

— 実行 —

## ◇メセナ

(Mecenat)

文化支援活動と訳され、フィランソピー (Philanthropy : 社会貢献活動)、グリーンマーケティング (環境保護活動) などと同様ソーシャル・プロモーション活動の一環として企業がその社会性をひろく PR することによってブランディング価値を高めるといわれる。

## ◇メディアセンサー

視聴チャンネルを測定する機械。地上波・BS 放送・CS 放送・CATV の識別をし、さらに VTR やテレビゲームなどの外部付加装置の使用状況も測定。

## ◇メディアミックス

複数のメディアを組み合わせたりして、効率のよい広告をおこなうこと。例えば、電子ポスターと TV、新聞、チラシといった組み合わせで、ある期間集中的に企業や商品を PR するなど、いろいろなメディアとの連繋がある。JR タワーに於いては、9面マルチビジョン、エキスタジオとの連繋による新しい試みが試行されている。大学 (早稲田、中央大) に於いてはカタログスタンドの併設も実施された。

## ◇文字多重放送

テレテキスト。データ放送の一形態。テレビ電波の隙間を利用して文字や図形などの情報を静止画で放送するもの。ハイブリッド方式により、85年11月より放送が開始されている。

— 実行 —

## ◇ユビキタスコンピューティング

(Ubiquitous Computing)

あらゆるところにコンピュータ装置を設置し、様々な要求に応えるように設計されたコンピュータシステムの総称。

生活圏、行動圏、居住圏など人間活動のいろんな場面で、利便性を提供できるコンピュータシステムを実現するもの。電子ポスターは情報の入り口と言う意味で、早くからユビキタスの一翼を担っている。

— 実行 —

## ◇リーチ

(Reach)

累積到達率。複数回放送の番組や CM に一度でも接触した世帯 (人) の割合。

## ◇リナックス

(Linux)

UNIX 互換の OS。全世界のボランティアの開発者によって改良が重ねられ、フリーソフトウェアとして公開されている。他の OS に比べ、低い性能のコンピュータでも軽快に動作する。ネットワーク機能やセキュリティーに優れ、また非常に安定しているという特長を持つ。

## ◇レベニューシェア

一般に共同で事業をした場合など、その貢献度などに応じて報酬を分け合うこと。

## ◇ワッチドッグ

(Watch Dog)

システムの異常なプログラムの実行を監視する機能。自動運転などのシステムに利用される。

## ◇割り込み表示

通常表示に対して緊急時など強制的に表示できる仕組み。災害、防災情報配信サービスなどでは必須機能。IP\_STUDIOでも実装されている。緊急時の際は全ての表示に優先される。表示時間を任意に指定できる。また任意のタイミングで解除できる。IP\_STUDIOでは動画などIP\_STUDIO上で配信できるものは全て割り込み表示できる。差込表示とも言う。

## ◇ワンクール

(One Cours)

CMまたは番組の放送契約期間の単位。一般的には3ヵ月、13週間がワンクール。IP\_STUDIOでは、スケジュールの最小単位を1クールと呼んでいる。

## ◇ワンセグ

地上デジタル放送による携帯機器向け放送サービスの名称。1セグメント(帯域)を使った放送サービス。送出する映像はQVGA (320 × 240 画素)。

